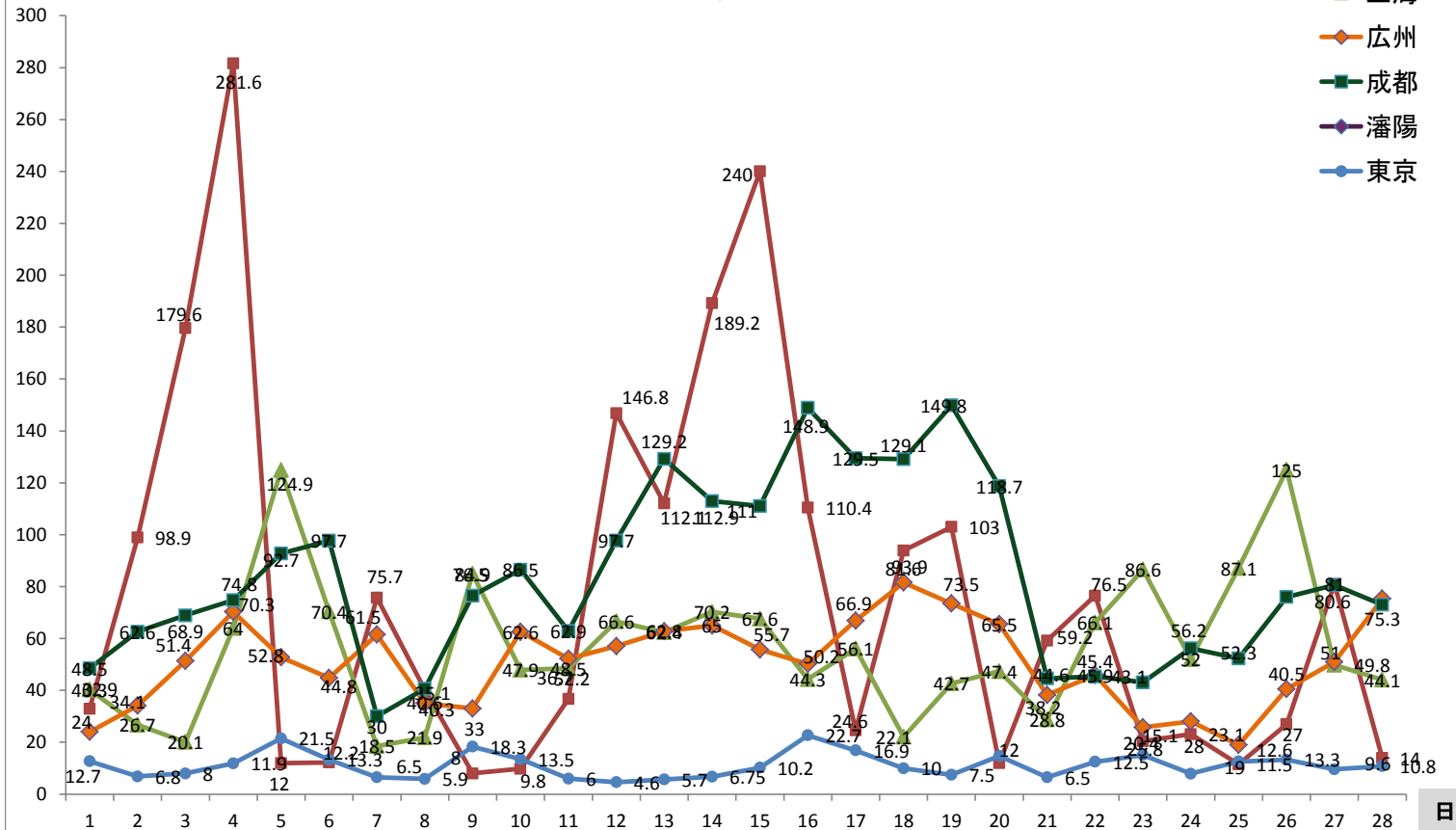


PM2.5数値  
μg/m<sup>3</sup>

# 2017年2月のPM2.5



「北京市、17年度大気汚染の改善へPM2.5濃度18%減を目標に」(下)

イーストウェスト・櫻華メディカルセンター 医療研究班

年頭からの厳しい事態に、北京代理市長(現市長)である蔡奇氏は、1月14日の人民代表大会席上にて更なる力を注ぎ大気汚染を改善させる事として、具体的な対策を主に以下のように発表した。

継続した燃料用石炭の使用量の大量削減を目指し、17年度も3割減、総量を700万トン以内とする。環境保護警察隊を創設し、厳格に罰則を施行して、環境保護規定の執行と監督を強化。汚染物質を排出する企業の閉鎖、ディーゼル車等へ規制を強め、一方で新エネルギー自動車の普及を促進し、市内3000箇所へ公共充電スタンドを設置。大気汚染発生の原因及び防止・抑制に関する研究を強化し、更に実効性の高い改善を実施する。

2017年1月14日 新浪網 新浪財經21世紀經濟報道 聯合早報より抜粋編集。

## PM2.5の環境基準

	年平均値	日平均値	備考
中国	35 μg/m <sup>3</sup>	75 μg/m <sup>3</sup>	
日本	15 μg/m <sup>3</sup>	35 μg/m <sup>3</sup>	
韓国	25 μg/m <sup>3</sup>	50 μg/m <sup>3</sup>	
米国	12 μg/m <sup>3</sup>	35 μg/m <sup>3</sup>	
EU	25 μg/m <sup>3</sup>	—	
WHO	10 μg/m <sup>3</sup>	25 μg/m <sup>3</sup>	指針値

2017年	2月度月平均値
北京	76.2 μg/m <sup>3</sup>
上海	56.7 μg/m <sup>3</sup>
広州	50.9 μg/m <sup>3</sup>
成都	83.6 μg/m <sup>3</sup>
瀋陽	— μg/m <sup>3</sup>
東京	11.1 μg/m <sup>3</sup>

本資料は、2017年3月8日現在の環境省「PM2.5モニタリングデータ(海外)」の日平均値を基に、当院において作成しております。尚、数値は、一定期間の精査を経て、修正される場合があります。詳しくは、同省HPをご参照下さい。  
東京は千代田区神田司町の日平均値を記載。  
※2月の瀋陽の数値は、データ開示無し。